

季刊

アベニュー

vol.279

Avenue

冬

2024

新年号

発行●アベニュー編集委員会

090-4438-6876 FAX. 5631-9614

http://sumida-avenue.com



るい

みお

仕道流唯くん(3歳) 渚音ちゃん(10ヶ月)

子供達には自由な発想で、好奇心旺盛で元気に大きくなってほしいと思っています。周りに流されず、自分で選んだ道を胸を張って進んでいきますように。

こんなにお元気!! すみだの大先輩!!

大和ミヨ子さん（1925年2月14日生まれ 98歳）



お生まれは宮崎県都城。姉上のお手伝いで満州へ。陸軍のタイピストとして勤務、見初められて19歳でご結婚。

敗戦時のロシア兵の悪行に命が縮む様な日々でしたが、最後の引揚船で帰国が叶いました。現在のお住まいは台東区橋場ですが、京島のキラキラ橋銀座商店街の「肌着の大和」の名物お母さんとして、30年間88歳迄ご長男のお店のお手伝いを。お店を続けていたら今もお店番をしていたかも・・・と笑顔です。

2月で白寿になりますが、一人でバスに乗ってお出掛け、ATMの操作もこなし、補聴器の必要も無く、健康診断では「どこも、問題無し!」と。週に2回デイサービスに通い身体を動かし、ちぎり絵、折り紙等を楽しむ充実の日々で輪投げ大会で優勝も。

晩年になってからぬりえを始め、その見事な色使い精密な柄を描き出すセンスは信じられない程です。クイズがや頭を働かせる事が大好きなことも若々しい秘訣ですね。おしゃれで身だしなみに気を使うとても美しい大先輩は一族の皆様の愛情と憧れと敬意を受けながら、書道家のご長女と可愛いアイボのヤマト君の仕草に癒される穏やかな日々です。一女一男、孫2人、ひ孫2人。

福田信子さん（1926年7月15日生まれ 97歳）



ご出身は福島県会津。21歳でご結婚をされ、28歳の時にご家族4人で江東橋に転居。ご主人のお仕事が軌道に乗り、四木に最適な土地を紹介され、工場と事務所、自宅を構えました。

三男三女に恵まれて地域活動に励まれる充実の日々、多くの友人に慕われて来た人生でした。

12年前から三男(未っ子)家族と同居で、懐かしい墨田区に戻ってこられました。55歳の時にご主人を見送りましたが、そんな辛い時期も周囲に護られて明るく過ごされて来たようです。週に二回のデイサービスでは、「最高齢ですがお友達に会えるのも楽しいひと時」と。

手先が器用で、忙しい中、お子さん、お孫さんの洋服を作ったりと常に何かをなさり、多忙な毎日をご過ごされました。77歳で心筋梗塞、90歳で不整脈でペースメーカー手術を。お子様たちに「病気上手の死にべた…」とからかわられるそうですが、「いつも九死に一生で蘇ります。」と明るい笑顔です。物覚えの良さにびっくり、70年も前の友人・知人のお名前や思い出が、淀むことなく次々と出て来て、どんな頭脳をされているのかと不思議に思うほど。難産のたちでしたが、三男三女、孫10人、ひ孫9人、玄孫3人の賑やかな一族に。優しいお嫁さんとお孫さんに囲まれて「吾が人生に悔い無し!!」と。

金澤タマノさん（1933年12月1日生まれ 90歳）



栃木県生まれ。小学2年生の時に太平洋戦争が始まり、戦時中は小国民として荒地の開墾等に狩り出され学ぶ機会を逃した少女時代でした。1953年ご結婚を機に横川へ。4人の娘さんを育て、ご両親を介護しながらも、母親研修会で女性の自立を学び、良き母、良き妻、良き嫁として常に向上心を持って取組み、4人の娘さんが大学を卒業してから、ご主人の励ましを受けて早稲田大学のオープンカレッジで源氏物語、万葉集、漢詩等を学び15年かけて卒業。本棚にはたくさんの蔵書が並んでいます。

63歳から写真クラブに入会、最初のセミナーにカメラを持たずに参加したツワモノですが、その魅力にはまって、区長賞等を3回受賞。写真展も開催、今もカメラを持って散策を。48歳からダンスを楽しみ、パソコンを使って散策を。48歳からダンスを楽しみ、パソコンを使って散策を。

63歳から写真クラブに入会、最初のセミナーにカメラを持たずに参加したツワモノですが、その魅力にはまって、区長賞等を3回受賞。写真展も開催、今もカメラを持って散策を。48歳からダンスを楽しみ、パソコンを使って散策を。48歳からダンスを楽しみ、パソコンを使って散策を。

島村正雄さん（1930年3月6日生まれ 93歳）



ご出身は宮城県仙台。1957年ご結婚を機に押上の奥様のご実家に。会社勤めをされていましたが、2年後に義父の急逝で、四つ目通りと浅草通りの交差点の一等地にある乾物店の「片倉商店」を継ぐことに。慣れないご商売を奥様の協力で行く町を見てこられた貴重な証人です。

2022年に奥様が旅立たれましたが、ご長女やお嫁さんがおかずを運んでくれたりなにかとお手伝い。日曜日には電動自転車でご暮里まで仕入れに出掛け、大量仕入れや荒天の時はお孫さんが車で同行ですが小兩位では負けません。美味しいお煎餅が人気で、煙草や新聞週刊誌など多品種を取り扱いお店には先代から受け継いだ黒い大きな五つ玉そろばんが鎮座しています。

若い頃は野球チームで大活躍のスポーツマンで、趣味の一つである車で奥様と日本中を旅行されたそうです。

一女一男、孫3人、ひ孫4人。長女夫妻・長男は教職にあり、教育関係者の多い家系です。2001年に漢字検定一級を取得、漢字検定審査委員の資格をお持ちです。毎朝の散歩は欠かさず、笑顔とお元気な様子は近隣の方の尊敬を集め、今回のご登場も一年前からのご推薦でした。

佐藤幸一さん（1934年9月8日生まれ 89歳）



墨田区本所生まれ、本所中学の第一期生。家業が忙しく高校は夜学へ。大学は戦時経済学を学ぶために早稲田大学へ。向学心旺盛であらゆることに知恵を配り、高度成長期に会社の基盤を作り上げてきました。

40歳の頃からラジオ体操に関わり、約50年間、墨田区のラジオ体操の顔としてご活躍、現在、全国ラジオ体操連盟副理事長、NPO法人東京都ラジオ体操連盟理事長としてラジオ体操の継続、啓蒙にご尽力を。交友関係も広く、世の中の表も裏もご存知でその武勇伝にはビックリ。戦後の芸能文化の中心地の浅草での芸能人との交流も貴重なお話でした。

趣味はスポーツ、音楽、相撲文字、詩吟と多彩で郷土民謡協会の支部長30年続けています。頭脳明晰と行動力で関わられる要職は両手では足りないほど。2022年にステージ4の癌が見つかり、即手術後半年後に活動現場に。その回復力は50年間続けられたラジオ体操のおかげかと。一女一男、孫5人、ひ孫8人。ご長男家族と同居。24歳でご結婚の奥様も一緒にとお願いをしましたが、恥ずかしがりなので…と。こんなに、お忙しく飛び回る佐藤さんを支えた奥様も素晴らしいですね。

太田雅子さん（1934年1月28日生まれ 89歳）



お生まれは新宿区牛込で、品川の立会川育ちのチャキチャキの江戸っ子。50年前に墨田区へ。65歳まで経理関係のお仕事を続け、定年後にすみだのいろんなイベントに参加をされて、そんな中で、2004年に「てーねん・どすこい倶楽部」

のセミナーに出席、お隣の席の方に入会を勧められて会員に。入会後にパソコンをマスター、中心メンバーとしてご活躍、現在はNPO法人てーねん・どすこい倶楽部の理事長です。最高責任者として、東向島の事務局に通い、パソコンを駆使して書類作成や業務連絡等にお忙しい日々ですが、何でも興味をお持ちで基本誘われたら参加を心がけるお付き合いも大切にされています。

赤い服がお似合いの素敵なお90歳。パワフルに墨田区内を動いている姿に敬服です。一女一男、孫5人、ひ孫8人。夏には福島のご長女宅で家事や食事の担当を。お料理、お掃除が大好きで孫さんたちに囲まれてリフレッシュを。趣味も多彩で書道、編み物、洋裁、海外旅行、国内旅行もいっぱい楽しまれ、お産以外は入院経験もなく、肉と魚は食べないそうですが、お料理自慢は工夫して美味しいものを作るのでしょうか。お身内、友人に恵まれ自由に伸び伸びと過ごせ、重責を担いながらも充実の毎日で悔いの無い人生を心豊かに過ごした大先輩です。

登録正本



すみだモダン
認証品

写真掲載の洋庖刀は
アメリカの料理関連誌の
使用テストで **No.1** 獲得品です。

創業 慶応二年（1866年）

(株)正本総本店

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋1-6-5
☎03(3622)6356(代)

Zipangu hair&esthetic



対策実施中



うなじ岩盤浴20%OFF
詳しくは店舗まで

本店営業時間
平日 am10:00 ~ pm7:30
土 am 9:00 ~ pm6:00
日・祝 am 9:00 ~ pm5:30
(営業時間は店舗ごとで変わります)
★ご予約優先★

みずほ銀行 押上駅
四ツ目
浅草 浅草通り 三義銀行
ジバング本店★
ソフトバンク
墨田区業平3-6-5

■押上
ジバング本店 ☎3621-0444
エステルーム ☎3829-4744
ララ ☎6661-8030
■曳舟
インスパイア ☎3610-6959

全国冷え症研究所
直轄針灸接骨院

お近くの接骨院で治療を!

八広針灸接骨院
墨田区八広 6-21-5 ☎3618-6798

おおえど中央接骨院
墨田区京島 3-54-5 ☎3616-1515

貴虎整骨院
墨田区八広 4-26-10 ☎3610-5022

AVENUE INFORMATION 情報広場

◆本所地域プラザ BIG SHIP
◎ニューイヤーコンサート
■日時／1月13日(土) 開演17時(開場16:15)
■料金／1,000円(ワンドリンク付)
■出演／クライス・トリオ
◎演奏家の船出応援コンサート
ランチ&コンサート
■日時／2月10日(土)
ランチ12時～、コンサート13時～
■参加費／700円(ランチ込み)
■出演／Portus Trio
(菊野淳之介・吉村美智子・木村藍佳)
◎「春を待つ」コンサート(胡弓演奏会)
■日時／2月24日(土) 開演14時(開場13:30)
■料金／3,500円
■出演／楊興新・鈴木美香
◎演奏家の船出応援コンサート
ランチ&コンサート
■日時／3月9日(土)
ランチ12時～、コンサート13時～
■参加費／700円(ランチ込み)
■出演／杉田恵理・保屋野美和
◎299 Spring Live
■日時／3月23日(土) 開演17時(開場16:30)
■料金／2,000円
■出演／299 原田千栄(Vo)・吉本匡孝(Gt&Cho)
※以上全てBIG SHIPの4階多目的ホール
■住所／墨田区本所1-13-4 ☎03-6658-4601

◆(株)駿河屋からのお知らせ
◎厳選素材セミナー開催
■日時／1月20日、2月17日、3月16日の土曜日
■定員／各回4組限定 要予約
■会場／駿河屋モデールーム
■内容／自然素材についてのメリットやデメリットについてご説明します。

◎住宅、不動産のご相談 随時受付中
物件がお決まりの方・これから物件探しの方・新築・リノベーション… 住まいづくりの素朴な疑問やご相談もお待ちしております。
■問合せ／株式会社 駿河屋
お電話もしくはメールにてご連絡ください。
☎0120-124-029(奥山・雪村)
メール info3@surugaya-life.jp

◆ギャラリー アビアント
1・2・3月のご案内
開廊時間は11時～19時、日曜・最終日は17時迄
◎墨だ！展(物故文人画家の書と現代作家の書)
■会期／1月9日(火)～18日(木)
◎オーライタロー&おおいえみこ
生類製作所新春美術ショー(絵画他)
■会期／1月22日(月)～30日(火)
◎野中光正展-軌跡を辿って No.13
■期間／2月2日(金)～9日(金)
◎シェルシェール+グロワール展(絵画)
■会期／2月12日(月)～19日(月)
◎住井貞夫展(絵画)
■会期／2月23日(金)～29日(木)
◎ひとますくざり展
■会期／3月3日(日)～12日(火)
■会場／ギャラリーアビアント
墨田区吾妻橋1-23-10-1階 ☎03-6321-0278
※3月末で移転をします。
転居先等については次号でお知らせ致します。

◆びりーぶコンサート
♪オペラ仲間たちの華麗なる競演♪
■日時／3月3日(日) 14時開演(開場13:30)
■曲目／ドニゼッティ歌劇
「ドン・バスクウェレ」ダイジェスト全9曲
■出演／高橋薫子(ソプラノ)、
立花敏弘・野村光洋(バリトン)、

岡本康寛(テノール)、村沢裕子(ピアノ)
■料金／4,000円(当日4,500円) 要予約
※アフターディナー2,000円(希望者はご予約を)
■企画／アルモニア・ムジカ ☎080-1037-7468
armonia328@yahoo.co.jp
■会場／びりーぶ
墨田区業平5-2-5 ☎090-1260-8067

◆すみだが生んだ人間国宝
五街道雲助落語会
祝!! 人間国宝認定 雲助師匠を祝って、
すみだの落語家達が大集合!!
■日時／2月3日(土) 開演17時(開場16:30)
■会場／すみだトリフォニーホール 小ホール
■出演／五街道雲助
古今亭園菊、弁財亭和楽、
林家楽一(紙切)、林家あんど
■チケット／4,000円(全席指定)
★当日、参加者全員に「五街道雲助」名入り手ぬぐいプレゼントがあります。
■問・申／トリフォニーチケットセンター
☎03-8-5608-1212
■主催／(公社)墨田区文化振興財団

◆すみだ北斎美術館特別展
「北斎サムライ画伝」
北斎と門人達の描くサムライ像の展示
■会期／～2月25日(日)
9時～17時半(入館は17時迄)
前期／～1月21日(日)
後期／1月23日(火)～2月25日(日)
※前期と後期で展示作品が入れ替わります。
■入館料／一般 1,200円、高校・大学生・65歳以上
900円、中学生・障害者手帳のある方400円、小
学生以下無料 ※常設展も観覧可能
■会場／すみだ北斎美術館
墨田区亀沢2-7-2 ☎03-6658-8936



「あの日のオルガン」鑑賞会

■3月4日(月) 10時半、13時半、19時
■会場／曳舟文化センター



ウクライナ戦争、イスラエルとハマスの戦闘、世界各地で戦乱、内戦が続いています。
太平洋戦争により、甚大な被害を蒙り東京大空襲の戦禍を受けた私たちは当時の記録を残し記憶に留めることが平和を願う上で大切なことです。
今回上映の「あの日のオルガン」は2019年に全国ロードショー、各地で自主上映会が行われ大きな反響を呼んだ感動の映画です。
戦時下、小学校3年生以上の児童を対象にして集団疎開が実施されましたが、恩賜財団愛育会の運営する二つの保育園(品川区戸越保育園、墨田区本所 愛育隣保館)の保育事業者、若い保母達の献身で、幼い保育園児を戦禍から守るために、保育園児の集団疎開を実施、53人の子も達が埼玉県平野村(現蓮田市)の荒れ果

てた廃寺に疎開保育園として開園、保母さんの奮闘と親元を離れた子ども達の切なく辛い日々を明るく過ごす様子が涙を誘います。
当時の子ども達の姿の再現は素晴らしく、みっちゃん先生のオルガンに合わせ歌い踊る姿の可愛らしいこと。
1945年3月10日の東京大空襲で墨田は壊滅の被害を受け、疎開児の親兄弟が亡くなって遺児となった子どもを守り、同僚の保母も亡くなるという悲劇の中でも子ども達を守りきる姿に二度と戦争を起こしてはならない、巻き込まれてはならないと平和を強く願う、私達の責任を強く感じます。
今回の上映会は墨田区の保育に携わるネットワークの力で実現をしました。
■主催／「あの日のオルガン」すみだ上映会実行委員会
■後援／墨田区教育委員会、墨田区社会福祉協議会、墨田区文化振興財団、東京東信用金庫
■チケット／1,000円(全席自由)
曳舟文化センター受付、
墨田区観光協会のHPからお申込み。
※10時半、13時半の部は当日券があります。
■問合せ／事務局 ☎080-3113-6954
(石田・平日9時～17時)

区民の健康体操 すみだ花体操

墨田区の保健所が区民がいつでも、墨田区の愛唱歌、武島又次郎作詞、滝廉太郎作曲の「花」を口ずさみながら楽しく身体を動かして健康保持が出来るようにと「公益社団法人 日本フィットネス協会」に作成を依頼、♪春のうららの隅田川♪の曲にぴったりの「すみだ花体操」が2007年に誕生をしました。
広く区民に啓蒙のために2012年に「すみだ花体操普及講座」を開講。2ヶ月間10回コースで基本から学び、ラジオ体操とは一味違う優しい運動の魅力は大きく、参加者の熱意で「すみだ花体操普及委員会」が立ち上がりしました。
講座修了者は花体操普及員として、活躍をしています。小木曾清三会長は当初は奥様に誘われての参加でしたが全コース終了時に「すみだ花体操普及委員会」を立ち上げて会長に。お忙しい中を区民の健康を願い活動をされています。
「花体操」は、少し早めの「さくら」バージョンと緩やかな「つつじ」バージョンの他にも高齢者向け、幼児向けのバージョンがあり、会場、参加者に合わせた体操を選べます。
どれも曲は「花」です。墨田区の愛唱



歌「花」を歌いながらの脳を活性化させ身体、手首・足首・関節を動かす誰にでも出来る健康体操です。
現在、普及委員は80名。2年に一度講座を開催(コロナ時期は見送り)5期生が活躍しています。普及委員は4つのグループで、区内の様々なイベントの際にお揃いのピンクのTシャツ姿で「花体操」を地域の方々と巻き込んで楽しく運動をします。
2024年度も墨田区主催のイベントのほぼ全てに参加、1年間に430会場(平日の毎朝実施、月例、定例会場もあります。)で続け、参加者はおよそ10,000人の人気です。24年度には講座が再開の予定ですので、挑戦をしてみてください。
■問合せ／墨田区保険計画課 ☎03-5608-8514

お引越ならハトのマークへ!!

「Avenueを見ました!!」で20%OFF
※運賃及び作業費が対象となります

家具の移動 マンション内の引越しなど、なんでもご相談下さい。
不用品の買取 料金はお問い合わせ下さい。
生前整理・遺品整理

営業スタッフ・ドライバー募集中
お気軽にお問い合わせ下さい



ハトのマークの引越センター

引越専門協同組合 東京都墨田区墨田4-5-1
●広告の内容およびサービスは、下記電話受付のみに限らせていただきます

0120-07-8019
株式会社 凌雲物流



DON ALMAS

ドンアルマス スペニッシュギターコンサート

5月17日(金)
開場18:30 / 開演19:00
すみだトリフォニー小ホール

クラシックの名曲をスペニッシュアレンジ
白熱のライブパフォーマンスをお楽しみ下さい

DON ALMAS - Classic Night -

チケット: 全席指定 4,000円
お申込: 080-4952-4132 (担当者) ドンアルマスHP・公式LINE
又は Avenue編集委員会 FAX 03-5631-9614 TEL 090-4438-6876 (白井) 公式LINE



<トリビアすみだの歴史!!を探ろう>



◎近代落語発祥の地すみだ

～先人たちの足跡を辿る(上)～

昨年、墨田区で初めての人間国宝が誕生しました。落語家で4人目となる五街道雲助師匠です。実は墨田区は落語ととても縁の深い町です。その歴史を紐解いてみると、江戸時代中期の天明4(1784)年に今の秋葉神社近くににあった武蔵屋という料理屋で開かれた噺の会がその始まりです。その100年ほど前に落し噺として始まったのですが、長く途切れていました。これを復活させたのが狂歌師で戯作者の烏亭菴馬(うていえんば)です。彼は江戸落語中興の祖と言われる人で、堅川沿い本所相生町に住んでいたので立川菴馬ともいい、また歌舞伎の5代目団十郎とも親しかったので談州楼とも号していました。葛飾北斎と親密な仲だったことでも知られています。本業は棟梁兼足袋屋で、狂歌や戯作に長じ、洒落本、黄表紙などに多くの作品を残しています。菴馬は江戸戯作界の大家で、落語は余戯でしたが時代の流れに乗って江戸落語の隆盛をもたらすこととなるのです。この噺の会のチラシを書いたのは太田南畝(蜀山人)で狂歌師100人ほどが集まる会だったといえます。その後、正月の噺始めの会が設けられ、菴馬の自宅や多田薬師(現東駒形一丁目辺り)で一般人も加えて定例の噺の会が開かれて、噺家という職業が成り立つようになり、江戸落語が隆盛を極めました。今も演じられる「まんじゅうこわい」が収められている『詞葉(ことば)の花』などを出版しました。牛島神社の境内には菴馬の「いそがずば 濡れまじ物と 夕立の あとよりはるる 堪忍の虹」の狂歌碑が遺されています。

高野祐次

<新年のご挨拶>



明けましておめでとうございます。
令和6年(2024年)の新春を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年度を振り返りますと、5月に新型コロナウイルスが5類に移行し、コロナ禍前と同水準でイベントを開催できるようになり、「隅田川花火大会」をはじめ各自治体でも多くのイベントが復活し、街ににぎわいが戻ってまいりました。そのような中、当金庫でも年金受給者の会「わいわい倶楽部」による「落語セミナー」や女性のお客さまを対象とした「レディースクラブレインボー」の「日帰りツアー」等、前年度まで中止していたイベントを再開しました。また、11月に「第23回ひがしんビジネスフェア2023」を開催し、157企業167ブースのご出展をいただき、9,000名弱のお客さまをお迎えし、以前の活気を取り戻したフェアを開催することができました。これからも、地域のお客さまに寄り添い、皆さまにお喜びいただけるイベントを企画してまいります。

今年の干支は『辰(龍)』です。『辰』は陽の気が動き万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形を整えていくと言われております。また、架空の動物である『龍』は、古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。天に昇る龍のように勢いのある年になることを願って、今後も地元金融機関として、地域の皆さまの更なる飛躍のため、地域の持続的発展と課題解決に積極的に取り組んでまいります。

結びに、皆さまのこの一年のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

東京東信用金庫理事長 中田清史

<知って得する税情報>



繰越控除期間を5年に

特定災害に係る損失で繰越控除を見直し
令和5年度税制改正法案で特定非常災害に係る損失の繰越控除を見直し、特定非常災害による住宅・家財等1年間で控除しきれない損失額(総損失の金額)の繰越控除期間を現行の3年から5年へと延長し、事業所得者等向けでも損失の程度や記帳の水準に応じて現行の3年間から5年間へと延長する本改正については、日本税理士会連合会の「令和2年度税制改正に関する建議書」で「災害損失控除及び純損失を控除しきれない場合の繰越控除期間は、最低でも5年間の繰越が認められるべきである」などと建議をして実現しました。

特定非常災害は、特定非常災害特別措置法で定められており、①死者・行方不明者、負傷者、避難者等が多数。②住宅の倒壊等が多数。③交通やライフラインの広範囲にわたる途絶。④地域社会の日常業務や業務環境の破壊といった事項等の諸要因を総合的に勘案し判断されます。

直近では、令和2年7月の豪雨災害など7例があります。事業所所有者向けの措置は、災害による純損失につき、①の保有する事業用諸資産等のうち、災害により生じた損失の割合が10%以上である場合、青色申告者についてはその年に発生した純損失の総額、白色申告者については被災事業用資産の損失の金額と変動所得に係る損失の金額の合計額、②損失の割合が10%未満の場合には、特定被災事業用資産の損失による純損失の金額について繰越控除期間の現行の3年間から5年間へと延長する。令和5年4月1日以後に発生する同災害について適用予定です。 税理士法人 京葉合同事務所 代表 斉藤和子

<レッジョ・エミリア>



私が子どもを授かった11年前、ご近所の町工場の経営者の方から、イタリアのレッジョ・エミリア市にある幼児施設の事を教えてもらいました。そこは、教育者であるバタゴニスタと美術を担当するアトリエニスタが共同で「プロジェクト」と呼ばれる活動を行っているそうです。子ども達の興味関心事に大人が耳を傾け、子ども達が自ら気付き、探求していく「プロジェクト」を長期間に渡り実施、この活動は1991年、米国の週刊誌『ニューズウィーク』で、幼児教育における国際的なロールモデルとして挙げられ、アメリカのGoogleの社員が利用できる保育施設にもこのレッジョ・エミリア・アプローチが取り入れられています。そして、この活動を支えているのが、レッジョ・エミリア市の企業がこどもたちの遊びのためにと提供してくれる廃材だということです。「墨田区も町工場が多い町。」「廃材ならたくさんあるから関さんもやってみたら?」と町工場の方に言われたのがきっかけで、我家のリビングに廃材棚を設置しました。様々な色や形の素材たちは、我家の子ども達の創造力を掻き立てたようです。意図して創られたわけではない形は、子どもの目には何にでも見えるらしく、夢中になって遊び、そして、様々な気付きの言葉を発しました。その一言、一言を記録できなかったのが残念でなりません。

市販の完成した玩具ではなく、自分達が作ったものだからこそ、日々の遊びの中で変更を加え、そしてまた気付きを言葉にする。町工場からいただいた廃材のおかげで、そんな豊かな幼児期を過ごす事ができました。

関 真由美

復活の第九 未来への第九
第37回 国技館5000人の第九コンサート

■2月18日(日)
13時開場、
14時開演
■両国国技館

墨田区の名物イベントの一つ、「国技館の5000人の第九コンサート」がコロナ騒動が収束して5年ぶりに開催をされます。

1985年2月17日に相撲の聖地である墨田区に台東区蔵前から両国に国技館が戻って来ることを歓迎するために、区民が一体となって取組み大きな反響を呼び大成功、以降毎年2月の定例イベントとして実施をさせていただきましたが、コロナ禍で2020年最後のリハーサル実施直前に開催が中止となり、その後4年間も開催をすることが出来ませんでした。

奇しくも2024年は第九コンサート初演から200年目の節目の年に復活で出来た事は最高の喜びでしょう。

昨年、コロナ騒動の収束発表され、直ぐに「国技館5000人の第九」復活の機運が全関係者の間で高まり、発会式と練習会がスタートを。4年間のブランクは大きく、参加希望者が集まるのか? 熟知するスタッフの交代等、長島 孝事務局長(写真)を始め主催者側の懸念は大きかったのですが、ご高齢で断念された方もいらした半面、初参加の方が3割以上で「国技館5000人の第九」の



魅力は大きくその反響に安堵されたそうです。500人規模の練習会は毎回、大勢の方の熱気で溢れ参加者は墨田区は勿論、首都圏、近隣県、九州、北海道、ドイツからも。最年少は小学5年生、最高齢は97歳!! 開催当日に向けて猛練習です。

◆第37回 第九コンサートプログラム

◎第一部 復活の祝祭

♪すみだ少年少女合唱団(ＯＢも)

復活のプロローグ 指揮/甲田 潤

・相撲の音を聴く 相撲甚句

春日山親方(元関脇 勢関) 呼出/利樹之丞

相撲の聖地で“プロ”による相撲甚句

◎第二部

♪ベートーヴェン 作曲 交響曲第九

作品125合唱付「歓喜」寄せて

・指揮/大友 直人

・合唱/国技館すみだ第九を歌う会

・独唱/市原 愛(ソプラノ)、谷口 睦美(アルト)、

宮里 直樹(テノール)、福島 明也(バス)

・管弦楽/新日本フィルハーモニー交響楽団

■チケット販売

・セブンイレブン(チケット)ピア pコード150-637

・墨田区役所14階 文化芸術振興課 ☎03-5608-6180

・チケット料金/イス席(2階) 3,000円～6,000円

マス席(1階) 3,000円～4,000円他

■お問合せ ☎03-5608-1611 <http://www.5000dai9.jp>

冬号の編集室だより

新年明けましておめでとうございます。

世界中が気候変動を含めてあらゆる面で揺れ動いた2023年でしたが、今年は平和が訪れるのでしょうか?

庶民の力では如何ともし難い現状には諦観が蔓延していますが、そんな中、唯一の明るいニュースは大谷翔平選手の活躍でした。シーズン中はテレビに釘付け、大怪我をしてからの様子、シーズン終了後は移籍問題の情報が飛び交いユーチューブに釘付けとなりましたが、つくづく世の中フェイクニュースが多いとがっかりも。それにしても、本当に素晴らしい選手で日本の誇り、世界の宝ですね。これからの活躍が楽しみです。

新年号は恒例の「こんなにお元気!! すみだの大先輩!!」のご紹介です。皆様のお元なことには感動ばかりです。少年少女期、青

春期に戦争を経験、その後の復興、高度経済成長時代、バブルの破綻等の様々な経験乗り越えてお元気な姿は敬服に値します。

取材時のエピソードを家人に話すと、一昔前は70、80歳代は「生きているだけで尊敬」をされていたけれど90歳を越えてもお元気な姿は、本当に人生100年時代に突入と頑張らなくてはと思うね・・・と。読者の皆様も100歳を目標に頑張ってください。

「あの日のオルガン」の試写会に参加させて頂き、あの戦禍の中を決して諦めない若い保育士さんたちの姿に残された人が強く生拔かなければ平和は護られないと感じました。素晴らしい映画です。Avenue編集委員会では、少しばかりですがプレゼント企画を致します。

新年号も元気溢れる記事のお届けです。

今年こそ、良い年になります様に。

Avenue折り込み販売所様

東向島 東京・毎日新聞販売店
東向島5-13-11 ☎3612-0974

押上あずま 東京新聞販売店
立花1-23-2-105 ☎3623-4239

産経新聞 本所吾妻橋専売所
本所1-18-2 ☎3623-4239

本 所 東京/朝日新聞販売店
本所1-25-4 ☎3622-4461

向 島 東京/朝日新聞販売店
押上2-10-3 ☎6672-8892

両 国 東京新聞販売店
立川3-12-4 ☎6659-6105

産経新聞 向島専売所
東向島6-60-2 ☎3612-7435

産経新聞 吾妻専売所
八広2-54-4 ☎3612-3433

川柳コーナー

・世界中 狂ったように 大混乱!!

・乱々々 ランラン 地球大丈夫?! 早寝しよう!!

・ジャパンでは 困難乗り越え 明かり見え!!

・ナゼ日本?! 外国人にて 埋めつくさる

・又戦争!! しなきゃ安心 出来ないのか?!

黄昏吾兵衛又繼 直井高一郎作

Avenue紙上ミュージックコーナー

「夢の旅路」～ゆめたび～⑤⑥

スパニッシュギターユニット
DON ALMAS
桜庭伸弘



新年、明けましておめでとう
ございます。本年も、リアルな
今この瞬間の「夢の旅路」から
見える風景をお伝えできたらと
思います。どうぞ宜しくお願い
いたします！

一つの目標に向かって、大成功を勝ち
取るには、99%の準備にかかっていると
よく言われますが、2025年のドンアルマ
ス結成20周年を見据えて今言える事は、
2024年の今年が、どれほど大切な年にな
るか、言い換えれば、今年1年の自分達の
挑戦が、勇気が、頑張りが、そのまま
来年の結果に繋がるという事、プレッ
シャーに打ち勝つには、行動あるのみ！そ
う決意して、大前進を開始して行きま
す！

昨年のプレコンサートで、うつ病で長
年苦しんでいる兄の件で、入院までよう
やく漕ぎ着けて、次の展開へ進めたと話
をさせて頂きました。当時服用していた
薬は、睡眠薬だけでも相当な数、、、。
「この量を飲んでる間は、絶対に治ら
ない」そう確信を持って言ってくれた先
生に巡り会えた事で、紆余曲折ありまし
たが、昨年5月に入院。体から睡眠薬を
抜いていくための、時間のかかる治療が
始まりました。

ラインをしても既読にならず
既読になっても返事がこない、
そんな1クールの間3ヶ月が過ぎ
て、もう1クールの入院が決定、
約半年が過ぎた頃、徐々に返事
が届くようになりました。桜庭

家のライングループでも、他愛もない話
で盛り上がったりと、元気な兄がそここ
にはいました。そして12月、ついに退院が
決定！！兄も「希望が見えてきた」と話
しながらこの半年間、ほとんど電話だけ
だった子供たちとも涙の再会。こうして
桜庭家は2024年を心晴れ晴れと迎える事
が出来ました。

日々の暮らしの中で、半年や1年は、
本当にあっという間だと思います。です
が、家族みんなで勇気を出して、言い辛
い事をどうやって伝えたら良いか、逆効
果になつたらどうしようかと、悩みに悩
みましたが、行動した結果、この半年で状
況が好転しました。まだまだ波はあると
思いますが、同じ「あっという間に過ぎ
去る半年や1年」であるならば、抱えて
いる悩みや不安に、勇気を持って立ちむ
かう半年や1年にしてい、そう決意し
て進み始めた人から、生きている事それ
自体が楽しいと言える、笑顔の輪が広が
っていく事を願って。今日も前進！！

QUICKING
世界の家庭料理

No.110 マッツアボール・スープ／アメリカ

◆マッツアボール・スープ

■材料：4人分

- 小麦粉、水／各120グラム・・・①
- 卵／2個、重曹小さじ1、塩、ニンニク
パウダー、玉ねぎパウダー、胡椒を各小
さじ1/4、パセリ、大匙1・・・②
- 水／6カップ、人参1本(皮をむいて半
月切り)、玉ねぎ(皮をむいて薄切り)、セ
ロリ1本(小口切り)、鶏肉500g(一口大
に切る)。塩小さじ1、胡椒少々、コンソ
メ2個・・・③

①はマッツア用、②はマッツアボール用、
③はスープ用

- 1 マッツアを作る／オーブンを250℃で余
熱する。ボウルで①を混ぜ丸め打粉をして
生地が張るまで約4分こねて丸め、八等分
して麺棒で出来るだけ薄く延ばし、天板に
クッキングシートを敷き、広げた生地をサ
クサクになるまで5～10分焼く。焼き上が
ったら砕いて粉々にする。
- 2 マッツアボールを作る／粉々にしたマッ
ツアと②の材料を混ぜ30分冷蔵庫で冷やす。
- 3 スープを作る／冷やしている間に、二つ
の鍋に水を3カップづつ注いで火にかけ、
沸騰したら一方の鍋に③を入れ、コンソ
メ1個入れる。もう一つの鍋にもう一つの
コンソメを入れる。冷やしたマッツアをゴ
ルフボール大に丸めて、ゆっくりと入れて
蓋をして30分間茹でる。茹で上がった両
方の鍋の中身を合わせて出来上がり。

ユダヤの歴史を振り返るスープ

アメリカには先祖のルーツによって様々
な伝統料理があるそうです。

今回はユダヤ系青年にマッツアというパ
ンを使った伝統的なスープを教えて貰った
のでご紹介をします。

マッツアはイースト菌を使わないパンで、
これは古代ユダヤ人がエジプトを脱出した
際に時間の余裕がなくて普通のパンが作れ
なかったことに由来しているのです。先祖
の苦難の歴史を忘れない様にパスオーバー
というユダヤ教の祭日の期間にマッツアを
食し、長老が子ども達に歴史と自由の素晴
らしさを伝えて行くのだとか。

焼いたマッツアを団子にして入れたスー
プは優しい味でボリュームもあり講習会の
参加者にも大好評でした。



次回は「スロヴェニア料理」講習会です。

◇日時：1月21日(日)(11:00～14:30)10:45受付
◇会場：江東区総合区民センター(西大島)
◇参加費：2,100円(学割有り) ※定員制
◇問・申：☎3622-1048(荒川まで)1/7締切

第七回
林家あんど独演会

2024年
2月11日(日)

【開場】17:30／【開演】18:00

【会場】本所地域プラザビッグシップ
4階多目的ホール
(墨田区本所1-13-4)

ご予約・お問合せ(林家あんど事務局)
anko.jimukyoku@outlook.jp
070-9027-1537(留守電対応)

ご入場券 前売2000円 当日2500円



ねはんず
涅槃図公開

お釈迦様が入滅された旧暦二月に江戸中期の大きな紙本着色涅槃図を掲示いたします



令和6年
2月4日(日) 9:00～16:00

法泉寺本堂 墨田区東向島3-8-1
TEL03-3614-5890

状況により中止もございます、事前にお問い合わせください

●紙本着色涅槃図(縦310cm×横218cm)
涅槃図とは、お釈迦様が入滅(お亡くなりにな
る事)された時の様子を画いたものです

墨田区登録有形文化財 どなたでもご自由にお参りいただけます

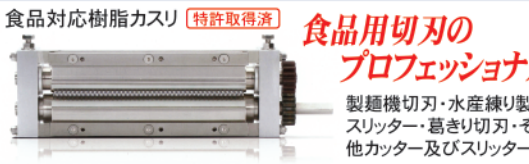
4組様
限定
住宅素材のメリット・デメリットがよく解る
厳選素材セミナー



1/20・2/17・3/16 13時～
毎月開催 お申込み・詳細はホームページで

創業1657年
注文住宅 リフォーム 不動産 駿河屋
墨田区向島 1-24-16 ☎0120-124-029
https://surugaya-life.jp/

匠 デリケートな日本の「食」を
側面から支えて105年



TEL03(3611)4365(代) FAX03(3611)4312

株式会社金子製作所
本社・第一工場 〒131-0032 墨田区東向島1-13-24
http://www.kanekoss.co.jp/
E-mail info@kanekoss.co.jp

OPEN そうざい 和楽 <吾妻橋>



河野はなよさん、朋恵さん

手作り和小物のお店「吾妻
橋 和楽」として、12年間営
業をされていましたが、2023
年5月に惜しまれながらも閉
店、11月14日から「そうざい

和楽」に生まれ変わりました。お料理好きのお母さんと
娘さんの長い間の夢が叶ったようです。

小ぶりながらスッパリとおし
やれなそうざい屋さんを開店
早々から大人気に。「今夜の
おかずは何にしようかな？」の主
婦感覚でその日のメニューを決
め、毎日12～13種のおかずが並
びます。やはり定番人気は家庭の味の切干し大根、キン
ピラ、春菊・ほうれん草等のお煮しめ、おひたし等。か
ら揚げ、煮魚・焼き魚も人気ですが、日替わりで無いこ
ともありそうです。

家族の数が少なくなっている現在、安心して求められ
るお惣菜は、もう一品欲しい時などの忙しい主婦にとっ
て、強力な助っ人でもあります。母娘で二人三脚、あう
んの呼吸は絶妙で、どれも安く必要量の量り売りです。

通りから一本入っていますが、のぼりと白い暖簾が目
印に。「もう少し慣れたらランチタイムのお弁当も作り
たい」とのこと。楽しみですね。

◆住所／墨田区吾妻橋1-17-8

☎070-9009-5059

◆営業時間／11時～19時

◆定休日／土・日・祝日



夢を夢で終わらせない信用金庫

higashin 東京東信用金庫



ひがしん異業種情報研究会
ひがしんグループ

運送警備業務
システム運輸株式会社
TEL 03-3613-4491

ITコンサルティング業務
システムバンク株式会社
TEL 03-5638-1770

各種リース業務
ひがしんリース株式会社
TEL 03-5625-2578

住宅ローン保証業務
プラス保証株式会社
TEL 03-3633-3550

総合保険代理店業務
みのり株式会社
TEL 03-5625-4711